

功績者表彰式のお知らせ

従来行っていた植物防疫の発展に寄与された功績者の表彰式及び祝賀会について、第 35 回は新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策等により止むを得ず中止となり、昨年の第 36 回は表彰式のみオンラインによるライブ配信で行いました。

本年度第 37 回について、出席者の安全確保を第一に考え祝賀会は行いませんが、表彰式は昨年と同様の形式で以下のとおり開催いたします。お時間の許す方は是非ご覧になり、祝福を賜りたくご案内申し上げます。

開催日時 令和 4 年 9 月 28 日 (水) 16:15~16:45

開催形式 オンラインによるライブ配信 (シンポジウムと同じ URL)

第 37 回功労賞受賞者 (3 名 : 五十音順)

川久保 幸 雄 氏 (かわくぼ ゆきお)

- 職 歴 福井県農業試験場、同県園芸試験場、同県植物防疫協会
- 業 績 ○農作物・果樹・野菜病虫害発生予察事業の実施に永年携わり、調査及び取りまとめ、情報の発行・連絡・伝達に尽力された。
- ウメの黒星病、灰色かび病、菌核病の発生生態を調査し、病斑や潜伏期間などを明らかにして、現地での防除対策の確立に貢献された。
- 昭和 53 年に大発生した茶米の発生状況を調査し、病原糸状菌等原因を究明するとともに、測色色差計の応用など機器による効率的評価に寄与された。

倉 田 宗 良 氏 (くらた むねなが)

- 職 歴 高知県農業技術研究所、同県庁農業技術課、同県農林技術センター
- 業 績 ○露地ショウガの根茎に発生した黒あざ症の発生生態を調査し、原因菌の特定及び防除法の開発に貢献された。
- 輸送中のピーマン果実が腐敗する病害の原因を究明するとともに、発病を抑制する収穫方法の確立に尽力された。後にピーマンへた腐病と命名した。
- 灰色かび病菌の分生胞子の形成誘導及び形成阻害に及ぼす光質の影響に取り組み、施設野菜の病害防除に寄与された。

御 厨 初 子 氏 (みくりや はつこ)

- 職 歴 佐賀県農業試験場、同県農業試験研究センター
- 業 績 ○農家の農薬の使用実態と農産物への残留量を調査・解析して、防除法の改善や農薬安全使用基準の励行・指導の徹底に尽力された。
- 普通作 (水稲、大豆) において発生予察に基づく効率的防除体系の確立を行い、農薬の使用回数の低減や防除指導に寄与された。
- 水稲作において散布農薬の環境への飛散・流出、減衰状況等を把握し、クレークへの流出を少なくする水管理を徹底し、環境負荷軽減に貢献された。

<第 37 回功労賞受賞者>



川久保氏



倉田氏



御厨氏